

第155回福島県新型コロナウイルス感染症対策本部員会議

- 1 日時 令和4年10月6日（木）16:30～16:40
- 2 場所 危機管理センター災害対策本部会議室（ペーパーレス会議）
- 3 議事

（1）新型コロナウイルス感染者の状況等について

（保健福祉部長）

資料1、5ページをお願いします。

昨日（5日）の新規陽性者数は603人となっております。概ね減少傾向となっておりますが、昨日は前の週を上回りました。

次に、4ページ。

10月5日現在の療養者の状況です。

入院者は157人、うち重症者が0人となっています。

宿泊療養施設入所者数は133人となっております。

次に、6ページ。

人口10万人当たりの1週間の新規陽性者数は、198.84人。10月4日からは、200人を下回る水準となっております。

次に、8ページ。

病床使用率は20.7%。このところ20%に近い水準で、横ばいとなっております。

次に、11ページ。

モニタリング指標です。

「人口10万人当たりの新規陽性者数」（198.84人）が、レベル3、

「病床の使用率」（20.7%）がレベル2、

「重症者用の病床使用率」（0.0%）が、レベル1となっております。

(2) 新型コロナワクチンの接種状況等について

(病院局長)

13ページ、資料3をお願いします。

【資料3】

接種実績につきましては、10月4日時点の全人口に対する接種率は、1・2回目接種、いわゆる初回接種を完了した方が85.2%、3回目接種が72.5%となっております。

また、4回目接種につきましては、資料中段の囲みの部分ですが、高齢者や医療従事者等を対象とする4回目接種対象者のうち人数の把握が可能な60歳以上の方で、10月末累計の対象者約65万5千人を母数とした場合、81.7%となっております。

今回から、新たに「オミクロン株対応ワクチン接種」の欄を設けました。先月下旬からオミクロン株対応ワクチンの接種が始まっております。4日時点の接種の回数は、

14,588回、全人口に対する接種率は0.8%となっております。

次に、資料上段右側ですが、5歳以上11歳以下の小児の接種率は、1・2回目接種、いわゆる初回接種を完了したお子さんが41.4%となっており、先月6日から始まった3回目接種の回数は、2,079回、接種率は2.0%となっております。

次ページをお願いいたします。

オミクロン株対応ワクチンの接種対象は、初回接種を完了した12歳以上の方となっております。県では、記載の4市において大規模接種を行っておりますので、初回接種がお済みでない方はぜひ御予約くださいますようお願いいたします。

最後に、資料はございませんが、ワクチン接種を巡る国の動きについて御報告いたします。

昨日、国において薬事・食品衛生審議会 医薬品第二部会が開催され、オミクロン株「BA.5」に対応したワクチン及び生後6ヶ月から4歳のいわゆる乳幼児向けのワクチンが薬事承認されました。

明日7日には、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会の開催が予定されており、その場において、これらのワクチンが特例臨時接種に位置付けられれば、今後これらのワクチンによる接種が開始されることとなります。

引き続き、国の動きなどを注視し、情報収集等に努めるとともに、市町村と連携して新型コロナワクチンの円滑な接種促進に取り組んでまいります。

(金光教授)

最近は減少傾向にあったということで、少し安心していましたが、減少率が鈍化してきていると感じます。

また、先ほどの御報告にあったように、昨日の値は、その前の週を超えているということで、少し心配をしております。

500人、600人と、新たな感染者数が毎日いるわけですから、そうすると、この中から人に伝播するというポテンシャルはまだまだあると考えるべきだと思っています。

「少なくなってきた」と思っていますと、落とし穴にはまりがちになってきます。そう言ったことではなく、継続的に体調不良には敏感に反応するということです。

また、室内では必ずマスクをしていただいて、1m以内に近寄るとリスクが上がるということを徹底的に忘れないように対応していただきたいと思っています。

(知事)

はじめに、県民の皆様への命と健康を守るため、感染症対策や医療の現場で献身的に御尽力をいただいている医療関係者の皆様に、心から感謝を申し上げます。

県民の皆様、事業者の皆様におかれましては、日々の様々な場面において、感染拡大防止への御理解、御協力を頂いています。ありがとうございます。

全国では、新規陽性者数が3万人を下回る日もあるなど、減少傾向が続いていますが、減少のスピードは緩やかになっています。

本県においても、先月22日以降、1日当たりの新規陽性者数が千人を下回る日が続いていますが、前の週の同じ曜日を上回る日があるなど、下げ止まりの傾向も見られており、いまだ予断を許さない状況にあります。

このため、県民の皆様には、引き続き、基本的な感染対策に努めていただきますようお願いいたします。

まず、学校行事における感染対策についてであります。

10月に入り、多くの学校で、運動会やスポーツ大会等の実施が予定されていると思います。

こうした際には、十分な換気や適時適切なマスクの着用といった基本的な感染対策の徹

底をお願いします。特に、休憩や着替え、移動時など、場面の切り替わりの際に感染リスクが高まりますので、十分注意してください。

また、遠足等の校外活動の際にも、基本的な感染対策をお願いします。昼食や休憩の際には特に注意が必要です。感染対策をしながら、楽しい思い出を作ってください。

次に、イベントにおける感染対策です。

この週末も3連休となり、県内各地で多くのイベントが開催されます。

お祭りや行楽等でお出かけになる機会も多くなることと思います。いつもと違う行動をとることにより、感染リスクも高まりますので、特に次の3点に注意をしてください。

1つ目は、普段会わない人と会う機会が多くなりますので、「体調が悪い時は人と会わない」、「マスクを正しく着用する」、「人と人との距離を確保する」などの対策をお願いします。

2つ目は、飲食時は感染リスクが高まりますので、「短時間で行う」、「距離を取る」、「会話時はマスクを着用する」、「大声での会話は控える」などの対策をお願いします。

3つ目は、お祭りやイベントの前後における感染対策です。

イベント開催時はもとより、事前準備や反省会等で集まる際にも、感染することがないように、見る側や参加する側だけでなく、運営する側も、しっかり対策を講じていただくようお願いいたします。

加えて、ワクチン接種がお済みでない方は、御自身や大切な方を感染から守り、感染拡大を防止するためにも、速やかな接種をお願いします。

繰り返しになりますが、現在、全国的に新規陽性者数の減少が続いているものの、その傾向は緩やかになっており、県内では下げ止まりの傾向も見られます。

「行動制限がない」ことは「感染リスクの高い行動をしてもよい」ということではありません。感染を拡大させないためにも、学校行事や地域のイベント等を始めとする様々な場面で、県民の皆様お一人お一人が、気を緩めることなく基本的な感染対策を徹底していただくことが重要です。

引き続き、県民の皆様、事業者の皆様の御理解、御協力をよろしく申し上げます。